

令和5年福岡県豪雨被害

概要

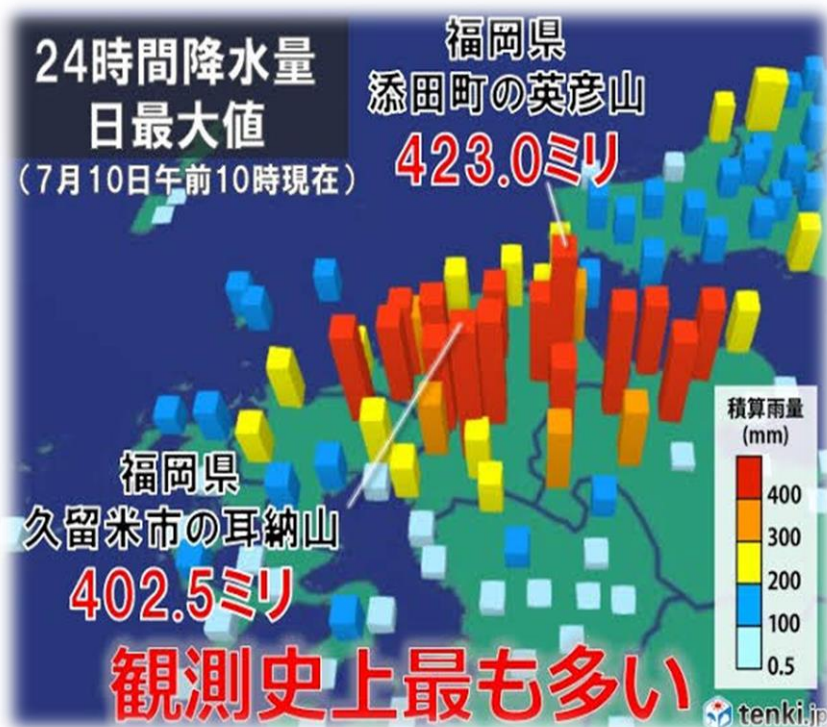
2023年7月10日に九州北部を中心にこれまで経験したことのないような大雨が続きました。

被害

福岡県では大雨特別警報が発表され、複数の市区町村でただちに命の安全を確保する、警戒レベル5「緊急安全確保」が発令されました。

10未明から線状降水帯が発生し、各地の川が氾濫危険水位を超えたほか、土砂災害が相次ぎました。

久留米市田主丸町では土石流で住宅7棟が損壊。



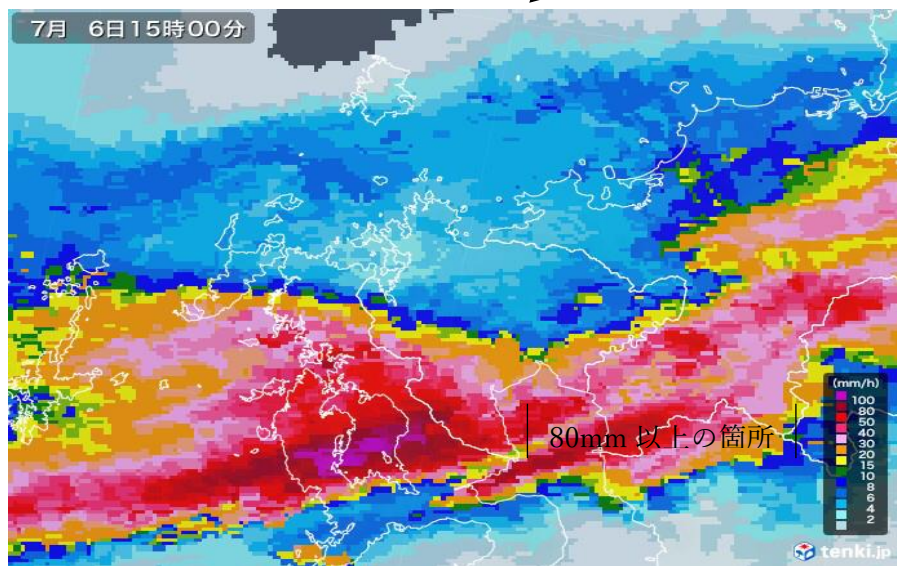
佐賀県

令和5年7月豪雨被害について

7月6日午後3時時点での雨雲レーダー



完全に足元が見えない状態
になる雨の量



被害状況

人的被害 3名死亡

物的被害 土砂崩れ

公共施設 河川施設被害 207ヶ所

道路施設被害 55ヶ所

砂防施設被害 3ヶ所